実施状況調査報告書（スポーツ振興くじ助成）

■活動概要

助成年度	令和７年度
助成団体	一般社団法人ふじみスポーツクラブ
事業細目名	総合型地域スポーツクラブ活動基盤強化
事業名	ふじみスポーツクラブ活動基盤強化事業
助成金額	1,637,000 円
事業細目名	総合型地域スポーツクラブマネジャー設置
事業名	ふじみスポーツクラブマネジャー設置事業
助成金額	867,000 円

総合型地域スポーツクラブ活動助成（活動基盤強化事業・クラブマネジャー設置事業）で一般社団法人ふじみスポーツクラブが行っている「ふじみスポーツクラブ活動基盤強化事業・ふじみスポーツクラブマネジャー設置事業」の実施状況について調査を行いました。

令和 3 年に設立された総合型地域スポーツクラブで、現在の会員数は 300 名を超えています。埼玉県富士見市及びふじみ野市での活動を中心に、テニスやバドミントン、バスケットボール、体操、かけっこ、ヨガ等、多くの種目を行っています。

調査当日はバルシューレ教室を見学しました。小学生 6 名が参加しており、指導者の合図のもと、準備体操を行ったあとは体育館を広く使い、大小のボールを使った運動をのびのびと楽しそうに行っていました。

クラブの課題としては、多くの種目を活動している中で、行政から総合型クラブに対する優遇措置等がないこともあり、活動場所の確保が難しく、必ずしも希望した曜日や時間帯に活動出来ないなど、安定した活動という点に影響しているようです。また、クラブスタッフや会員が集まることの出来るクラブハウスのような拠点がなく、コミュニティ作りに苦戦していることなどが挙げられていました。

■助成の意義

これまで指導者に対する報酬の資金繰りが難しかったところ、くじ助成を受けたことで、優秀な指導者に依頼することができ、活動範囲の拡大に繋がったとのことです。また、令和５年度に新規会員獲得事業で助成を受けたことにより、広く地域にアピールすることが出来たが、今年度も事業の助成金をチラシ配布や SNS 広告を活用する際のコストに充てることでクラブをアピールする機会が増え、認知拡大に伴う会員数の増加も見込めるそうです。

■事業効果を高めるための取り組み

クラブとして現在重点的に取り組んでいることは、自主事業を大切にしながら、地域の団体との関わりを増やしていくことだそうです。例えば、地域関係者からの要望に応じ、今秋にラグビー体験会の実施を検討しているそうです。また、指導者への謝金報酬を高く設定することで、人

材確保のための工夫もされてきたとのことです。

■その他

今後は行政や企業との積極的な連携を目標としており、富士見市全域をカバー出来るようにエリア展開していくことや、活動場所のさらなる確保、クラブとしての拠点を置くことによって活動の安定化及び組織を拡大化していきたいとのことです。

■所感

今回調査したふじみスポーツクラブは、設立時点での行政支援や基盤となる母体がないなかでも着実に活動を拡大されており、その背景には定期的な事業ニーズの検討と実行、黒字運営を見据えた自己収入確保の取組があることを伺い知ることができました。また、今回見学した教室で楽しそうに活動している子どもたちを見て、地域に密着した雰囲気が伝わり、年度当初の計画を上回る会員数を確保出来ているのも、クラブとして地域住民の声も大事にしており、受け入れやすい体制が整っているのではないかと感じました。

今後も多世代、多種目、多志向のクラブとして地域と連携しながら事業拡大し、引き続き、地域住民が楽しめる場として発展していくことを期待しています。

（令和７年９月 30 日往査）

（写真）バルシューレ教室の様子



